

注意と警告

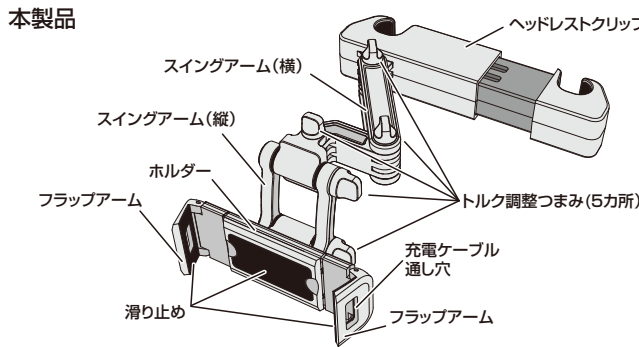
- 本製品は、道路運送車両の保安基準に抵触しないよう以下の場所には絶対に取付けないでください。(詳しくは、当社HPの前方視界基準の説明ページをご確認ください。https://www.seikosangyo.co.jp/exea/frontv/)
- ※運転者前方視界の妨げになる場所、突起物として危険を生じる場所、安全装置(エアバック・シートベルト等)の作動/効果を妨げる場所等。
- ※突起物として危険を生じる場所(特にチャイルドシートの正面)
- 指定箇所以外には絶対に取付けないでください。
- お車のシート形状や素材により、取付けできない場合があります。
- 安全のため以下の場所には取付けないでください。
- ホルダーの穴に指を入れると抜けなくなったり、ケガ等をする恐れがありますので絶対にしないでください。
- ※小さなお子様自身の使用は絶対にしないでください。小さなお子様が居る環境での使用は、指を挟んだりしないように十分ご注意ください。
- 無理な力による取付け・取外し、及び使用は破損等の原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を取付けた状態でシートのリクライニングや、前後のスライド及びヘッドレストの上下等をさせる場合は、必ず周囲を確認しながら操作を行ってください。
- 炎天下の車内で使用になる機器をホールドした状態で放置しないでください。
- ※熱による製品本体、ご使用になる機器が、変形・破損・故障の恐れがありますのでご注意ください。
- ご使用になる機器の形状によって安定したホルダーが得られない場合は使用しないでください。
- 走行中の激しい振動により、ご使用になる機器が落下する場合があります。
- ※不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。収納物が落下し、事故につながる危険があります。
- 急発進・急ハンドル・急停止でも、収納物が落下する恐れがありますので充分ご注意ください。
- 収納物は振動や出入れでキズつく恐れがあります。キズつけないものは入れないでください。
- 本製品が周辺と干渉の可能性がある場合は使用しないでください。
- 運転中に本製品やご使用になる機器を操作するのは大変危険ですのでお止めください。
- 必ず車を安全な場所へ停車させてから接続・操作等を行ってください。
- 本製品を使用の際、車両側に使用前との差異が生じた場合の損害(破損・キズ・変色・跡等)は当社ではその責任・補償を負いかねます。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 本製品による取付けた機器の破損・消失(ご使用になる機器のメモリー・データ)に関して、当社では責任を負いかねます。
- ※必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- パッケージの画像はすべてイメージです。実際の色とは異なる場合があります。
- 本台紙記載の注意に従わない場合や誤った取付け・分解・改造をされた際の事故・故障・損害につきましては、当社では一切その責任を負いかねます。



取付け前に

- ヘッドレストのシャフト(外側寸法)をご確認ください。**
- 左右幅123mm以上~175mm以下に対応。
 - ※シャフトの外側寸法をご確認ください。
 - 上下幅50mm以上が必要です。
- 機器適合サイズ(スマートフォン・タブレット)を確認してください。**
- 7~12インチのタブレット(幅130~205mm/厚さ12mm)
 - 4.7~6インチのスマートフォン(縦130~205mm/厚さ12mm)
 - 耐荷重(700g以内)
 - ※耐荷重については、ストラップケース等を含めた重量です。
-
-

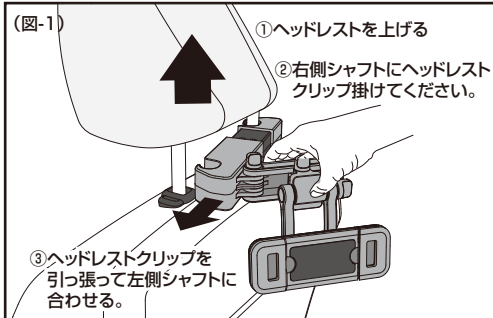
部品の一覧と名称



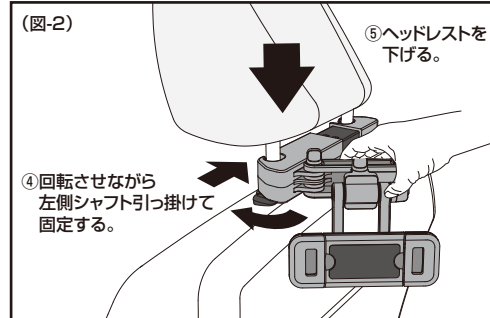
製品の取付け・ご使用方法

取付けについて

- ヘッドレストを上げ、シート後方よりヘッドレスト右側のシャフトにヘッドレストクリップを掛けて引っ張りながら左側のシャフトに合わせます。(図-1)

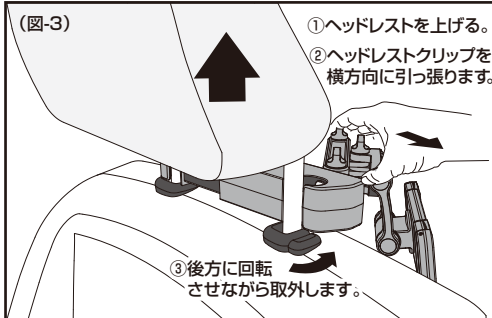


- 右側シャフトを回転軸にして左側シャフトへ引っ掛けて、ヘッドレストクリップを固定しヘッドレストを下げて下さい。(図-2)



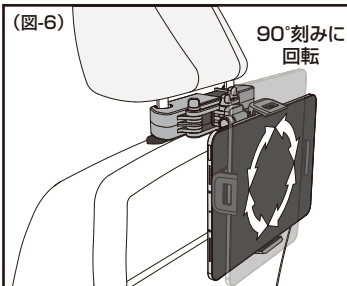
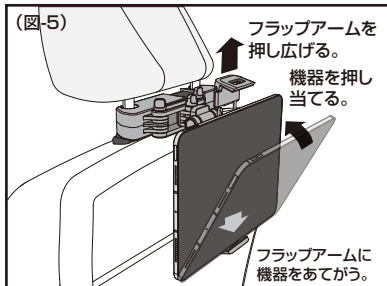
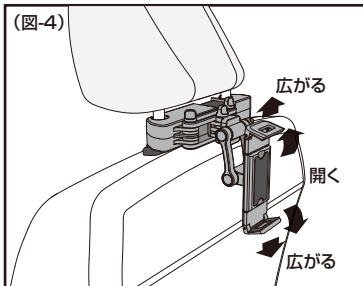
取外しについて

- ヘッドレストを上げ、ヘッドレストクリップを横方向に引っ張りながら後方に回転させて取外します。(図-3)



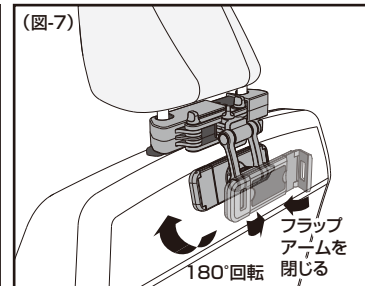
機器の取付け・角度調整について

- ホルダーの収納式フラップアームを外側に開きます。(図-4)
- フラップアームは外方向に広がります。
- 機器をフラップアームにあてがい、もう一方のフラップアームを手で押し広げてから、機器を押しあてて固定します。(図-5)
- 機器がしっかり固定された事を確認してください。(図-6)
- 機器が90°刻みに回転します。



収納方法について

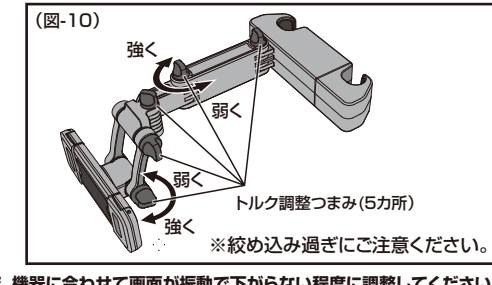
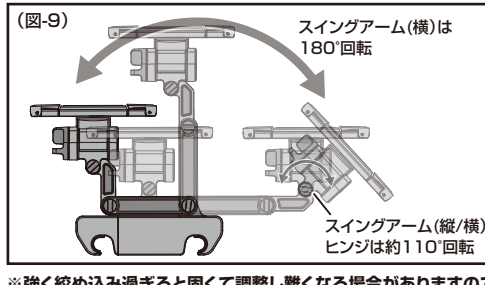
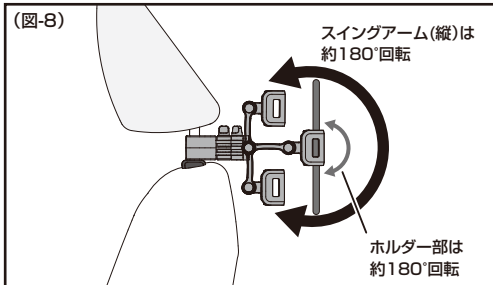
- ホルダーのフラップアームを閉じ、ホルダーを180°回転させて裏向きに収納する事ができます。(図-7)



シングアーム部とトルク調整について

※機器が振動で下がる・前屈みに傾く等、ゆるく感じたらトルクの調整をしてください。

- 上下・前後方向に位置の調整が可能です。機器とホルダーを一緒に持ちながら両手で調整してください。(図-8)
- 左右・前後方向に位置の調整が可能です。機器とホルダーを一緒に持ちながら両手で調整してください。(図-9)
- 機器の重さに合わせ、トルク調整つまみでトルクの強・弱を調整してください。(図-10)



※強く絞め込み過ぎると回って調整し難くなる場合がありますので、機器に合わせて画面が振動で下がらない程度に調整してください。

※EXEAは星光産業株式会社の登録商標です。
 ※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。
 ※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。
 ※iPhone・iPadは、Apple Inc.の商標です。
 ※iPhone・iPadについてのご質問は機器の取扱説明書に従ってください。
 ※その他、本紙に記載されている商品名等は、各社の商標または登録商標です。

